

貴社名(和文)	講演者氏名	概要
株式会社イーラーニング	株式会社イーラーニング代表取締役CEO 松崎剛	<p>日本でもMoodleは大学や企業内部研修を中心に幅広く普及しています。しかし、その有効活用が行われているかという、全面的にYESとは言えない状況でしょう。</p> <p>その原因として、Moodleがオープンソースであり開発体制もオープンであることから、非常に多くの機能を搭載している事、情報が英語中心でありネット上に分散していることなどが上げられます。</p> <p>そこで、株式会社イーラーニングでは、コースクリエイター(先生、研修担当者)、管理者を対象としたOSSLMSのトレーニングコースを提供します。</p> <p>コースの主な特徴</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.体系的なコース</li> <li>2.実践的 管理者コースではクラウド上のMoodleサーバを一人一台専有して実習を行いますので、実践的な技術やノウハウを身につけていただけます。</li> <li>3.カスタマイズ可能なカリキュラム</li> </ol> <p>このMootではコースの抜粋編をワークショップとして提供させていただきます。こちらにもぜひおいでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-Moodleコースクリエイター-基礎</li> <li>-Moodle管理者-基礎</li> </ul>
株式会社ヒューマンサイエンス	開発部 プログラムグループ チームマネジャー 本田 宏	<p>弊社がサポートさせていただいたお客様のmoodleの使い方の紹介。お客様ごとの運用に合わせたカスタマイズ画面をお見せしながらご紹介致します。</p> <p>今回は放送大学様にご了解いただき、Web通信指導と教員免許更新講習のシステムを中心にカスタマイズ事例をご紹介したいと思います。カスタマイズ以外にも「moodleシステムチューニング」のポイントや、企業様で実際に利用されている方法もご紹介いたします。</p> <p>対象としている方は、「実際にmoodleを使われているがどんな使い方をしているのか知りたい」、「どのようなカスタマイズができるのか知りたい」というご要望をお持ちのご担当者様です。</p>

<p>日本マイクロソフト株式会社</p>	<p>日本マイクロソフト株式会社 武田正樹</p>	<p>クラウド活用が進む中、新サービスが発表されさらに注目のWindows Azure。          新サービスとしては、これまでのPaaSに加えIaaS機能が追加されたことにより「仮想マシン」をはじめ、「Webサイト」「仮想ネットワーク」「SDK」などが強化され、大変注目されています。これまでクラウドに縁がなかったデベロッパの方、クリエイターの方にとって、数クリックで簡単にWebアプリケーションがWindows Azure上に構築できることになるなど、クラウドをビジネスとして活用されるケースが確実に増えていくと考えられます。</p> <p>Windows Azureを利用することで、ブラウザだけで短期間でMoodleのサイトが構築でき、バックアップなどの問題からも解放され運用が容易となります。Windows Azureに興味があるけど、まだ試したことがない方、この機会にWindows Azure上のMoodleを試してみませんか？</p> <p>----- 内容 -----</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Windows Azure 概要解説</li> <li>・Windows Azure への Moodle構築ハンズオン</li> </ul> <p>※Windows Azure の 90 日間の無料評価版はこちらから  <a href="http://www.windowsazure.com/ja-jp/pricing/free-trial/">http://www.windowsazure.com/ja-jp/pricing/free-trial/</a></p>
----------------------	-------------------------------	---

アテイン株式会社	取締役 慶野浩久	<p>アテインはMoodleによるeラーニングシステムで、大学、高校、専門学校、一般企業、国際組織等での導入支援に多くの実績を保有しております。今回はMoodleに簡単にストリーミングの機能を追加できる「Moodleと連動するストリーミングビデオ配信のシステム」をご紹介します。</p> <p>弊社システムは他に例のない、Moodleとストリーミング動画配信システムを連動させたシステムです。Moodleにログインしている場合、またはMoodleのコースにログインしている場合にのみ動画を配信します。それにより特定のユーザに未配信することが可能になります、また、それに加えて動画コンテンツのScormファイルを生成することもでき、どのユーザがどこまで(何%)その動画を再生しているかまでの情報を取得することができます。もちろん、これはScorm教材ですのでMoodle上で成績管理ができます。Moodleとストリーミングコンテンツの連動をご覧ください。なお、このシステムは有料です。</p>
	株式会社タイムインターメディア 高橋こずえ	<p>近年各教育機関でも、BCPの一環として、高可用性のシステムに対するニーズが高まっており、これを実現する手段として、クラウドコンピューティングへの注目が集まってきています。</p> <p>当社は、教育機関でシェアの高いLMSのmoodleをWindows Azure上で稼働させる事により、大規模、高可用性のPublic Cloud LMSクラウド化ソリューションを実現致しました。オンプレミスのソフトウェアアプリケーションをクラウドコンピューティングプラットフォームで稼働させるためのテクノロジーをご紹介します。</p>

アドビ システムズ 株式会社	Product Marketing Manager Nipun Sharma	<p>Future of learning has to take into account the evolution and unpredictability of mobile usage. Mobile learning is proving to be a fertile ground for innovation especially in the education space and at the same time bringing in newer paradigms of social learning. As the web evolves it's impossible to ignore the ever rising tide of social interactions. The ability to micro-message, inquire, post &amp; share our ideas, thoughts and questions in virtually every context has given rise to expectations that within our eLearning modules, students and teachers should be able to communicate effortlessly.</p>
メディアサイト株式会社	<p>株式会社日立ケーイーシステムズ システム事業部 執行芳種 (しゅぎょうよしたね) メディアサイト株式会社 文教ソリューショングループ 坂本琢磨 共同発表</p>	<p>本システムは、複数職種／複数大学での連携を可能にしたe-Learningシステムであることが評価され、「第8回日本e-Learning大賞」において「文部科学大臣賞」を受賞（国立大学法人筑波大学様、メディアサイト株式会社、株式会社日立ケーイーシステムズ連名）しました。 本システムは、各種管理機能についてはmoodleを利用して実現していますが、ユーザI/Fについては学生のみならず教員や教務担当者にとっても使いやすく意欲的に利用できるよう設計されています。</p>
キヤノンITソリューションズ株式会社		発表なし

<p>アシストマイクロ株式会社</p>	<p>Software Distribution Group テクニカルコンサルタント 齋藤 亮一</p>	<p>LMS単体の学習環境にはいくつかの課題があります。学習コンテンツの管理、eポートフォリオにおける成果物の保管先、遠隔授業とそのためのコンテンツ作成・配信—当セミナーではその解決策をご紹介します。WebDAVに完全準拠したECM製品「Blackboard Xythos™」は、学習コンテンツ管理やレポート・成果物の提出管理、eポートフォリオを可能にします。また、教育のために構築されたコラボレーション製品「Blackboard Collaborate™」は、モバイル対応したWebカンファレンスによる遠隔授業や教育コンテンツ作成・配信等を包括的に行え、学生とのエンゲージメントを高めます。どちらもMoodleと柔軟に連携し、その学習環境を拡充できるソリューションです。PC教室でのライブセッションもご用意しておりますので、ぜひこの機会に見て聴いて触ってみてください。</p>
<p>株式会社デジタル・ナレッジ</p>	<p>株式会社デジタル・ナレッジ 文教ソリューション事業部長 中嶋 竜一</p>	<p>お手持ちのスマホで『参加型授業』を実現。リアルタイムにアンケート、クイズ、テキストによる発言を実現。 受講者参加型の授業運営により「惹きつける授業」を実現。某大学では導入後に授業中の居眠りが激減。授業だけでなくセミナーや打ち合わせの中でもご活用頂けます。 eラーニングに足らなかったコミュニケーションを補完するためのマスターピース。 当セミナー内では、実際に皆様にも「Clica(クリカ)」を体験して頂きます。また皆様にも自由にお使いいただける無料IDの提供もご案内いたします。</p>

株式会社プロシーズ	株式会社プロシーズ取締役 藤森大輔	<p>スマートフォン、タブレットが普及する中、学習端末としても有効なツールとして注目されています。 しかしながら、まだまだ事例も少なく、HTML5の技術的活用もノウハウも未成熟です。</p> <p>そんな中、HTML5を活用し、タブレット、スマートフォンに対応した、新たな英語学習サービス『ALC Smart Learning』を開発しました。</p> <p>あらゆる英語の学習技法を取り込み、コース設定もクラス担当者が自在に出来る仕組みです。 また、学習履歴を細かく取得し、個人の発音記録も含めて振り返る仕組みとなっております。 大学、企業ともに、グローバル人材の育成を急速に進める中、eラーニングの新たな可能性をご紹介します。</p>
-----------	-------------------	---

<p>株式会社WARK</p>	<p>株式会社WARK 取締役eラーニング推進室長 横江 功司</p>	<p>iPhone、iPad、Android、PC！どんな端末でも学習できるワンソース・マルチデバイスが可能なテスト(クイズ・ゲーム)制作ツール「アイテスタロイド」が、従来のeラーニングをどのように変革できるか？そして、その驚くべき機能の数々を公開します。さらに、SCORM1.2、2004を簡単に記述変更できる付属のSCORMエディターも紹介！moodleユーザーも必聴のセミナーです。</p> <p>■アイテスタロイド(iTestaroid)の特徴</p> <p>(1)最大のウリは、どんな端末でも学習できること、HTML5ベースなので、あらゆる端末で学習できます！jQuery等のAPIは一切使用しておりません、ソースコードを1から丁寧に記述してま。</p> <p>(2)択一、複数選択、マッチング10種の問題ながカンタンに作れます。</p> <p>(3)なんと、eラーニング必須のSCORM準拠！moodleでも動作します！</p> <p>(4)コンテンツはエディターでも、CSV登録でもOK！ファイル一括登録、一括読み込みも可能です！</p> <p>(5)モバイルラーニングの決定版！</p>
-----------------	-------------------------------------	---